

アドヴェント第一主日礼拝

2020年11月29日 午前10時30分

司会 出席役員
奏楽 奏楽奉仕者

前奏		
招詞		司会者
頌栄	21-85番	一同
交読	詩編 42篇	一同
聖書	ヨハネ 1章14~18節(新) p.163	
祈禱		司会者
讃美歌	21-242番	一同
使徒信条	21-93番(4-A)	一同
讃美歌	21-280番	一同
説教	「人となった神の愛」	牧師
祈禱		牧師
讃美歌	21-262番	一同
献金	一困難にある人々への連帯を祈りつつ	
感謝		献金奉仕者
主の祈	21-93番(5-A)	一同
讃美歌	21-92番	一同
祝禱		牧師
後奏	(黙禱)	

一からだのご不自由な方はお座りのままでどうぞー

- 礼拝前は静かに心を整えましょう。
- 聖書にあらかじめ目を通しましょう。
- 祈禱中、礼拝堂への入場は待ちましょう。
- 礼拝後は、交わりの時を。

2020年度年間聖句

あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっている
のですから、神のさまざまな恵みの善い管理者
として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。
(ペトロの手紙 - 4章10節)

今週の祈り

- ・東日本大震災の被災者・被災教会のために。
- ・病や困難の中にある友のために。
- ・児島教会と笹井健匡、平島禧子両牧師の為に。

本日の集会

- ・10:30-11:30 主日礼拝
- ・11:30- お茶の会
どなたでもどうぞ！

今週の集会

- ・聖研祈禱会 12/3(木)10:30-11:30
イザヤ 19章1~25節 (旧)p.1088

次週の案内

- ・アドヴェント第二主日礼拝 12月6日 10:30-11:30
- 司会 : 出席役員
- 交読 : 詩編 43篇
- 聖書 : ヨハネ 1章19~28節 (新) p.163
- 説教 : 「呼ばわる声」 三原牧師
- 献金 : 献金奉仕者
- 奏楽 : 奏楽奉仕者
- 讃美歌: 21-242(主を待ち望むアドヴェント)

- 21-230(「起きよ」と呼ぶ声)
- 21-234(ヨルダンの岸で)

(追憶日) 475詞、新生釜石の歌

- ・お茶の会 礼拝後、楽しい交わりのひととき。
どなたでもどうぞ！

アドヴェント(待降節)

- ・クリスマスの前4回の日曜日の期間をアドヴェントと呼びます。ドイツでは、アドヴェント・クランツを作り、それにローソクを4本立てて、毎週1本ずつ灯を灯していきます。4本目に灯が灯されれば、クリスマスです。
- ・アドヴェントはラテン語で「到来」という意味です。救い主の到来を待ち望む時という意味で待降節と訳しています。2000年前にベツレヘムに到来されたキリストは、世の終わりに再び到来されます。ですから、アドヴェントは昔から「二つの到来」を迎える準備をする時と考えられてきました。
- ・日本では待降節はクリスマスの準備をする喜びの時とされていますが、元来は、祈りと断食の中で、最後の審判を迎える準備をする厳粛な時なのです。
- ・カトリック教会やルター派の教会では、この期間の典礼色は悔い改めを表す紫で、礼拝でグローリアを歌わないとか、カンタータの演奏をしないとか、様々な精進潔斎のしるしが守られています。
- ・カルヴァンの流れの教会は、教会歴を簡略化して守っていますが、アドヴェントという美しい習慣は継承しています。

■ クリスマスに受洗・転入会をご希望の方は、牧師までお申し出ください。準備の時を持ちたいので・・・。

■ 集会報告

- 主日礼拝 11月22日(日) 男3、女4、計 7名
- 聖研祈禱会 11月26日(木) 男3、女1、計 4名

※ 当伝道所は 教会内外からの多くの方々の尊い献金によって支えられていることに心から感謝しています。